

【第7回アフリカ開発会議サイドイベント】

イノベーションはアフリカの健康を変えられるのか？

-Can Innovation Change Health in Africa?-

国際協力機構（JICA）は、8月30日、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにて、保健・医療分野における民間連携の可能性をテーマに、上記セミナーを開催し、140名を超える参加がありました。

「イノベーションはアフリカの健康を変えられるのか？」。この疑問に対し、アフリカの健康課題を真に解決できるイノベーションの要素について、民間連携の3つの事例をもとに登壇者と参加者との双方向の議論が行なわれました。特に市場原理が働かない医療という場において、医療の公平性を確保するには、どのような民間連携を促進していくべきかについて、以下のような議論がなされました。

- ◇ 保健・医療分野のイノベーションは、先端医療のための高額機器に限らず、アフリカの保健医療や財政状況に応じて幅広く活用できるような、様々な形のイノベーションがあり得る。開放的な発想が重要である。
- ◇ 新しい機器や商品を導入するには、現地の人々の立場に立ち、信頼を得ることが必要である。機器を管理・使用する人材の育成や消費者が製品の効果を理解できるような現場での教育が重要である。これを公的機関が民間と連携して支援することにより、イノベーションを推進していくことができる。
- ◇ 多様なイノベーションを生み出すプロセスには、大企業から中小企業まで幅広い参加が可能である。また、ひとつの企業が開拓した官民連携のパートナーシップを複数の他分野の企業が（競合せず）活用・協力していくことにより、官民連携のプロセスを一層促進していくことができる。

ここで行われた議論のポイントを更にJICA事業に生かしていきたいと考えます。

■本イベントの主な登壇者

【発表者】

- サマンサ ジアングレゴリオ シスメックス株式会社 南アフリカ現地法人
エッセンシャル・ヘルスケア・オフィサー
- 古田 国之 レキオ・パワー・テクノロジー株式会社 最高執行責任者
- 高橋 裕典 味の素ファンデーション マネジャー
- エシ フォリワ ガーナ保健省 栄養課長代理

【モデレーター】

-小林尚行 JICA 人間開発部専任参事

■関連する SDGs ゴール :

